

サービス等生産性向上IT導入支援事業 (IT導入補助金2023)

令和5年3月

九州経済産業局 デジタル経済室

IT導入補助金2023 概要

中小企業・小規模事業者等の労働生産性の向上を目的として、**業務効率化やD X等に向けたITツール**（ソフトウェア、アプリ、サービス等）の導入を支援する補助金。

1.補助対象事業者

中小企業・小規模事業者等

※個人事業者、フリーランス等も含む

【業種一例】



2.補助対象ツール

事前に事務局の審査を受け、補助金HPに公開（登録）されているITツール

（ソフトウェア、サービス等）が対象。

※相談対応等のサポート費用やクラウドサービス利用料等も補助対象に含む。

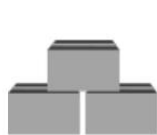


IT導入支援事業者・
ITツール検索

3.補助申請枠

通常枠

業務効率化やDXに向けて行うITツールの導入を幅広く支援。



調達・供給・
在庫・物流



総務・人事・
給与・労務



顧客対応
販売支援

- 自社の課題にあったITツールの導入が可能
- 各業種に特化したツールにも対応

セキュリティ 対策推進枠

サイバー攻撃被害リスクを低減するためのサイバーセキュリティお助け隊サービスの利用料を支援。



- 補助対象を「サイバーセキュリティお助け隊サービス」に特化
- 中小企業向けのセキュリティサービスが満たすべき基準をクリアしたサービスのみが登録

デジタル化 基盤導入枠

インボイス制度導入への対応も見据えつつ、企業間取引のデジタル化を強力に推進するために、ITツールの導入費用を支援。



会計ソフト 受発注ソフト 決済ソフト ECソフト

- PC・タブレット等のハードウェアにかかる購入費用も補助対象
- 補助率等が、他申請枠よりも引き上げられ設定

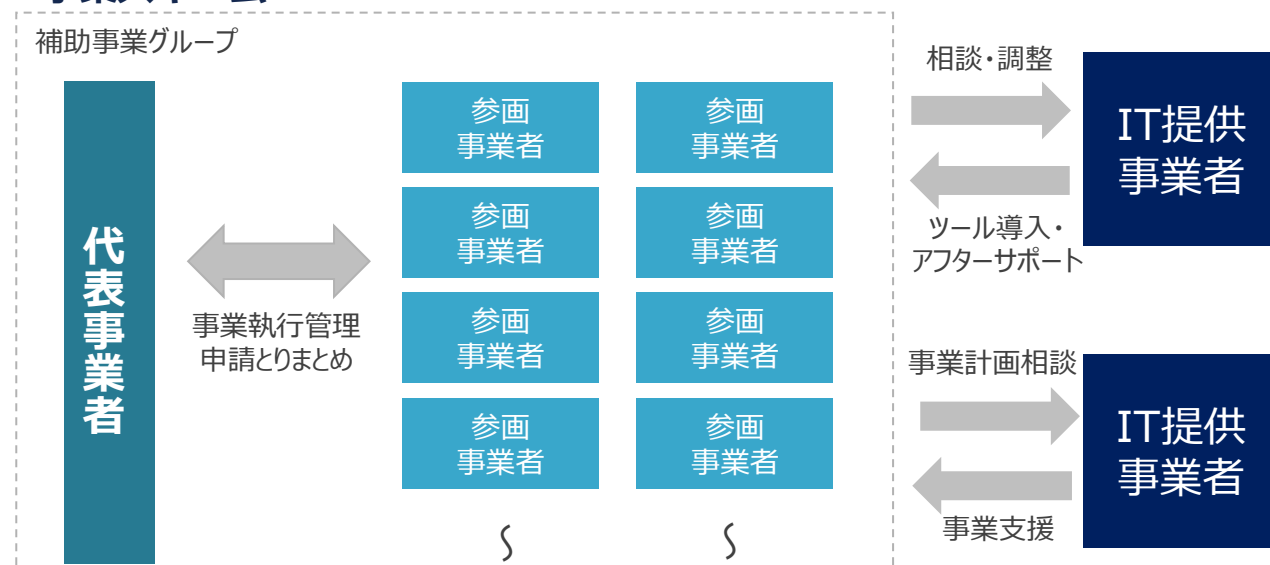
4.補助額、補助率、補助対象経費等

	通常枠		セキュリティ 対策推進枠	デジタル化基盤導入枠			
類型名	A類型	B類型	—	デジタル化基盤導入類型			
補助額	5万円～ 150万円未満	150万円～ 450万円以下	5万円～ 100万円	ITツール		PC等	レジ等
				～50万円以下	50万円超～ 350万円	～10 万円	～20 万円
補助率	1/2以内			3/4以内	2/3以内	1/2以内	
機能要件・ プロセス数	1 プロセス以上	4プロセス以上	「サイバーセキュリ ティお助け隊サービス リスト」に掲載されて いるサービス	1 機能以上	2機能以上	—	
補助対象 ツール	労働生産性の向上に資するITツール			会計ソフト、受発注ソフト、 決済ソフト、ECソフト		PC タブレット プリンタ スキャナ	レジ 券売機
補助対象 経費	ソフトウェア購入費、 クラウド利用費(最大2年分)、導入関連費		サービス利用料 (最大2年分)	ソフトウェア購入費、クラウド利用費(最大2年分)、 ハードウェア購入費、導入関連費			
審査項目	労働生産性伸び率を設定 及びこれらと同等以上の、数値目標を作成 ※通常枠；1年後…3%以上、3年後…9%以上 ※セキュリティ推進枠；3年後…3%以上			労働生産性伸び率 審査対象外			
	賃上げ目標：加点	賃上げ目標：必須	賃上げ目標：加点	賃上げ目標：加点			

4.補助額、補助率、補助対象経費等

類型名	デジタル化基盤導入枠【複数社連携IT導入類型】					
補助額	(1) 基盤導入経費				(2) 消費動向等分析経費	(3) 事務費
	ITツール		PC等	レジ等	50万円×グループ構成員数	((1) + (2))×10%
	～50万円以下	50万円超～350万円	～10万円	～20万円		
補助率	3/4以内	2/3以内	1/2以内		2/3以内	2/3以内
補助上限額	3,000万円					200万円
機能要件・プロセス数	1 機能以上	2機能以上	—		—	—
補助対象ツール	会計ソフト、受発注ソフト、 決済ソフト、ECソフト		PC・タブレット プリンタ スキャナ	レジ 券売機	面的なデジタル化に資する ソフトウェア	とりまとめに係る経費、 外部専門家への経費
補助対象経費	ソフトウェア購入費、クラウド利用費((1)は2年、(2)は1年)、ハードウェア購入費、導入関連費					
審査項目	労働生産性伸び率を設定；事業終了後 2 年以内に年率平 均 5 %以上					—

■事業スキーム



■ 事業取組事例

☆インボイス制度に向けた対応

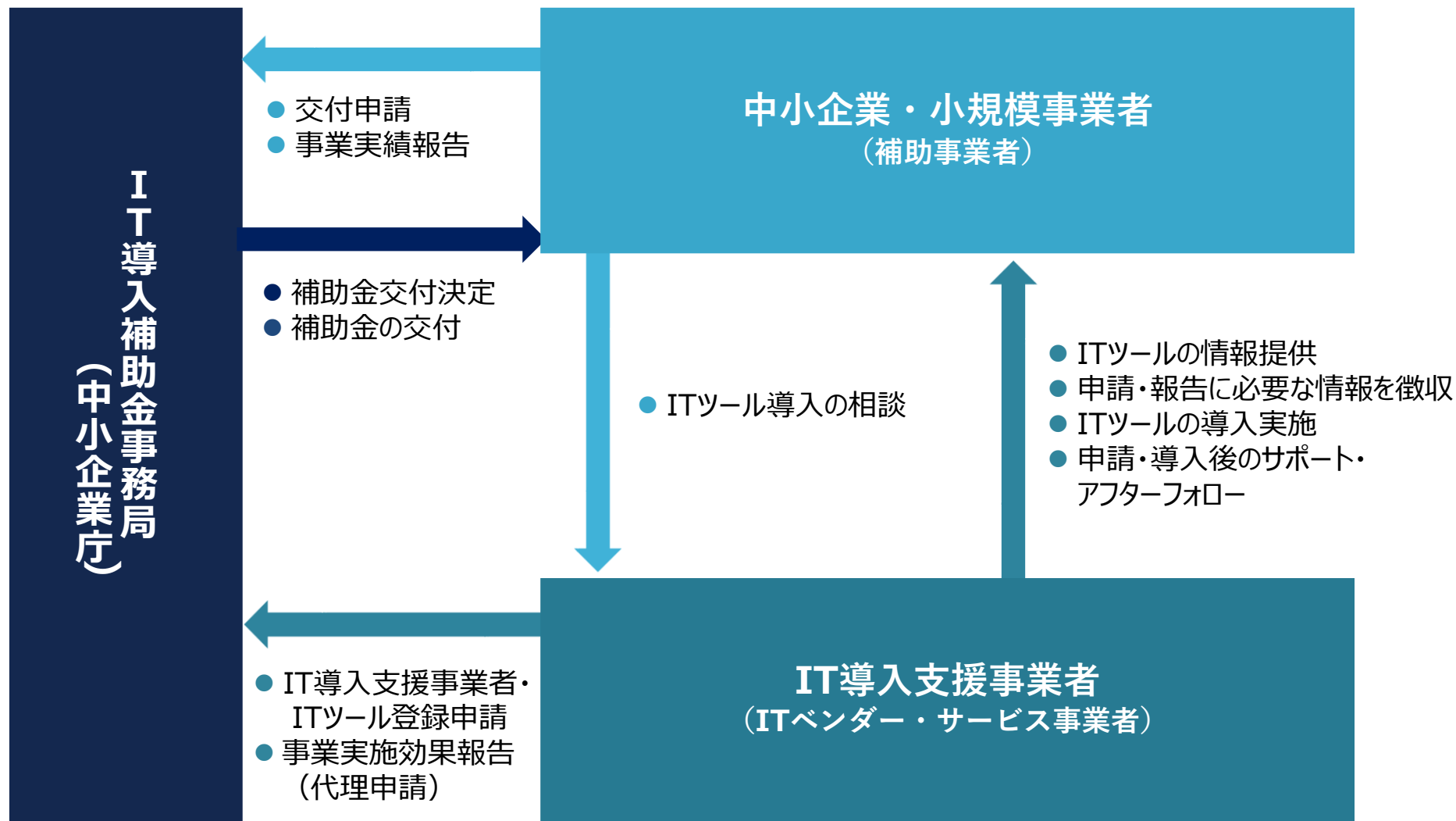
インボイス制度に向けて、会計ソフト、受発注ソフト、などを複数社に導入するとともに、得られたデータの活用により、更なる生産性の向上を図る取組

☆企業間決済手続きの効率化

複数社共通の受発注ソフトに連携した電子地域通貨やデジタル口座等を活用し、法人間決済ネットワークサービスを導入することで、企業間の決済の省人化や効率化等を図る取組

IT導入補助金2023 補助スキーム

補助金申請者（中小企業・小規模事業者等）は、IT導入補助金事務局に登録された「IT導入支援事業者」とパートナーシップを組んで申請することが必要。



IT導入補助金2023 申請フロー

1. 本事業への理解



IT補助金ホームページで、補助金の制度についての理解を深める。

2. IT導入支援事業者と導入したいITツールを選定



IT導入支援事業者

ITツール

事務局に登録されたIT導入支援事業者とITツールを選定。
※事前発注しないように注意！

3. 申請事前準備



申請には、**みらデジ経営チェック**、**gBizID**のアカウント取得と、IPAの「**SECURITY ACTION**」の宣言が必要。

4. 交付申請



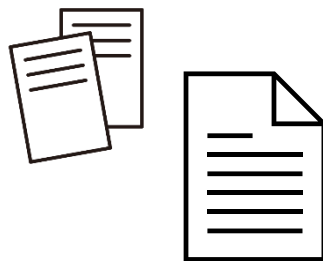
交付申請書は、IT導入支援事業者と補助金申請者とが協力して作成することが必要。

5. 発注・契約・支払い



事務局からの『**交付決定**』後、IT導入支援事業者と契約締結。ITツールを導入。

6. 事業実績報告



ITツール導入後、IT導入支援事業者と協力し、**事業実績報告書**を作成。

7. 補助金交付手続き



申請マイページから、補助金交付手続きを実施。

8. 事業実施効果報告



事務局に事業の実施効果（生産性向上率等）を報告。報告回数は申請枠毎に異なる。

IT導入補助金 2023

サービス等生産性向上IT導入支援事業
事務局ポータルサイト

<https://www.it-hojo.jp/2023/>

3月下旬公募スタート



【参考】 IT導入補助金2022の公募スケジュール

通常枠	1ヶ月に1回締切 ・ IT 補助金2022では第9次公募まで実施。
セキュリティ対策推進枠	1ヶ月に1回締切 ・ IT 補助金2022では第7次公募まで実施。
デジタル化基盤導入枠	1ヶ月に2回締切 ・ IT 補助金2022では第19次公募まで実施。

九州IoTコミュニティ会員
入会・メルマガ登録のご案内

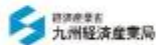


お申込み後、
関連施策情報を随時お届けします！

https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/dbc/pub/kyushu01/merumaga_form14/create/input

デジタル関連施策のご紹介

デジタル関連の補助金や税制、セミナー情報などをご紹介します



デジタル化関連施策をまとめてます！

- ・補助金、税制等
- ・人材育成講座などのイベント情報
- ・サイバーセキュリティ対策
- ・各種事例集 等

※月2回程度更新しながら配信中！



<問い合わせ先>

九州経済産業局

地域経済部 情報政策課 デジタル経済室

電 話：092-482-5552

Email：bzl-kyushu-iot@meti.go.jp